

岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成27年3月25日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ オオモトガクテイキカッセイカスイシンイインカイ

団体名 大元学区地域活性化推進委員会

所在地

連絡先

フリガナ

代表者氏名

*提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。

ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の部分を○で囲んでください。 ☒ ア地域課題解決 ☒ イ地域課題掘り起こし ウ地域計画づくり エ地域課題解決型の地域組織づくり オその他
事業名称	いきいきおおもと 世代間交流とふれあいの拠点づくり事業
事業実施区域 (小学校区)	大元小学校区
事業実施回数	☒ 新規 ・ 継続 回目 (年度から)
事業の目的	学区に住んでいる皆さんが、世代をこえ、また昔から住んでいる人、マンションなどに新しく住み始めた人が分け隔てなくふれあい楽しめる地域づくり、「いきいきおおもと」の推進をめざす。 また、大元中央公園は、小学校、幼稚園、公民館に囲まれ恵まれた環境にある。この好条件をより生かすため学区民みんなで知恵を出し合いふれあい憩い楽しめる拠点としてグレードアップを図る。
事業の必要性	① マンションの増加に伴い、若者層の転入が年々増加しており、地域に入りづらいといった声、また、マンションも町内会に加入しないところも多く、ふれあいと交流の大きな障害となっている。 ふれあいと交流の場づくりにより、おおもとへの愛着心、地域活動への参加意欲の高揚を図る。 ② 大元学区で活動している各種団体の役員も、高齢化を迎えており

	マンションを中心とした30～40歳代の将来大元を背負って立つ人材の育成が急務である。 ③ ふれあいの拠点として、大元中央公園をみんなが行ってみたいと思うような夢のあるものにグレードアップすることにより、学区民のふれあいと絆が生まれる。
事業の内容	1、 ふれあいと交流の場づくり ① 若者層とのつどいの開催 マンション住まいで年々増加する若者層のみなさんに、地域づくりについて、若者の目から見たおおもとの感想、思い、知恵などフリートークキングで発言してもらい、情報交換しながら今後の地域づくりに生かしていく。 ・学区北、学区南の2ブロックに分け各30人程度 ② おおもと地域づくり支援隊の結成（30名） 現在活動している役員も高齢化を迎えており、後継者の育成が急がれている。 30～40歳代の有志を募り、イベント、行事に参加し交流を深めながら後継者として育成する。 ・サマーフェスタをはじめ学区諸行事のスタッフとして活動する。 ・連帯感を醸成するため、専用ベストを揃え着用する。 ・参加は強制としない。 2、 ふれあいの拠点づくり ① 花いっぱい運動の推進 ・中央公園の花壇、フラワーポットに四季折々の花を植え、年間を通して美しい草花を楽しむ。 ・草取り、水やり、清掃など定期的な作業計画も含め、委員会のみでなく、地域づくり支援隊、老人クラブ、子供会など学区民あげて声をかけ話し合いながら行う。 ② イルミネーション・夢パーク ・公園中央部の木立、北側フェンスなども活用し、四季折々にイルミネーション（LED）を点灯。学区民のふれあいの場、活動の場としてグレードアップを図る。また、広く来園者にも憩いの場として楽しんでもらう。 ・四季折々のイルミネーションについては、勉強会、他地域への視察、デザイン、飾り付けなど企画からすべて学区民参加の場とし、交流しながら一緒に活動してつくりあげていく。

期待される成果	1、学区民相互の地域づくりに対する輪と絆の深まり。 2、地域づくり後継者の育成。 3、環境美化と中央公園のグレードアップ、ふれあいと交流の促進
企画などの工夫	1、「地域づくりは人づくり」将来に向けてのリーダー発掘のため若者層の参加を促進し、体制づくりを行う。 2、若者層の発想、意見を積極的に取り入れる。 3 イルミネーションは画一のものでなく、企画、デザイン、飾り付けにあたっては、子ども達や親も参加し、「おおもと」らしさを生かした楽しいものにする。
事業の情報公開	1、 地域づくり支援隊チラシの作成。 2、 連合町内会、PTAをはじめ学区内各種団体での周知。 3、 広報誌「おおもと」、公民館だよりなどに掲載。 4、 予算、決算、事業内容など町内会会長会議に諮り連携を強める。
次年度以降の予定	・引き続き助成制度を受け当該事業の促進を図りたい。
その他PRしたい点	・当学区は「住んでみたい地域」の上位にランクされており、今後とも若者層を中心に増加が期待されている。 ・「サマーフェスタおおもと」も15回を迎え、学区民総参加のイベントとして位置づけが高まり、ふれあいと交流に貢献している。 ・絶好の立地条件を生かし、大元中央公園を大元学区民の地域活動の拠点として、最大限活用していきながら、「大元モデル」を県内外へ発信していきたい。

事業スケジュール

			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議		企画会議		企画会議		企画会議						
準備・会議		総会							準備会議			
事業執行			環境美化	試案 イルミネーション設置	地域づくり支援隊結成	環境美化	若者層とのつどい開催		イルミネーション設置 環境美化			イルミネーション設置 環境美化
反省会									反省会			
監査報告会		監査										
次年度企画会議												企画会議

*花壇、フラワーポットの草取り、水やりは毎月定例的に行う。(班編成による)